

2018.10.27 (土)

## 川崎支部便り (定期便) (2018 年第 9 号 11 月号)

(オープンで各自が主役：川崎支部) 川崎支部支部長 赤津 武雄  
(執筆者 河合・山岸)

川崎支部の皆さん、お元気でしょうか。

先月の川崎便りはお楽しみ頂けたでしょうか。

デパートでのウインドーショッピングの楽しみの一つは、食器です。室町時代の飯茶碗の重さは 400gr、江戸時代が 200gr、明治時代が 150gr、現代が約 100gr です。

お箸の選び方は、「ひとあたはん」です。何のこと？そうです、「箸一咫半」です。



### 測り方

親指と人差し指を直角に広げ、その両指を結んだ長さ（一咫／ひとあた）の 1.5 倍の長さがちょうどよい箸の長さと言えます。足の長さや身長 の 15% も目安になります。

今回は二ヶ領用水と東京オリンピックの特例です。気楽にお付き合い願います。

### 川崎点描 (二ヶ領用水③と武蔵小杉(東京オリンピックの特例))

東海道新幹線が横須賀線や湘南新宿ラインが走る東海道本線支線と併走して時速 160km 前後迄スピードを上げます。しかし、1 分もしないうちに減速して多摩川を渡ります。ここが東京と神奈川の都県境で、対岸は川崎市です。

列車が多摩川を渡ると左に大きくカーブします。半径 550m という非常に急なカーブで、ほぼ直角に進行方向を変えます。横須賀線武蔵小杉駅の横を通過すると、右にカーブして、ようやく新横浜駅に向かいスピードを上げます。

新幹線は原則時速 200km での走行ですが、当時のルートでは新幹線が多摩川をかな

り斜め横断します。当時の技術では、かなりの手間と費用がかかり、交差予定個所の南武線向河原駅付近には日本電気玉川工場や住宅地が密集していたので、計画は頓挫しました。この状況が変化したのは1960年（昭和35年）です。当時の国鉄がコスト削減と工期短縮で東京周辺の特例を拡大しました。この特例とは、東京駅から多摩川付近までは時速200kmが出せない線形でも良いとするものです。

つまり、東京オリンピックに間に合わせる為に、従来の東京都内限定の特例が「多摩川付近まで」と拡大されたのが英断です。多摩川の前後では時速120kmまでの減速が必要ですが、所要時間の延長は1分間に見込まれ、全体には影響が無いと判断されたのです。不断の努力により、着工から5年3か月の短期間で515.4kmの高速鉄道が完成しました。新幹線で武蔵小杉の大カーブを通過したら、思い出して下さい。

さて二ヶ領用水が川崎市中原区に入ると、用水の近くには「小杉御殿町」が、少し離れて多摩川に近く「小杉陣屋町」が有ります。「小杉陣屋」は二ヶ領用水工事の指揮監督をした徳川家康の家臣小泉次太夫が武蔵小杉に工事監理の拠点として陣屋を設けたことが始まりとなっています。「小杉御殿」は駿府と江戸を往来する徳川家康の為に、二代将軍徳川秀忠が建造した仮御殿が始まりとされています。将軍が「鷹狩り」（現在のスポーツに相当）を兼ねて民情視察時の休憩所としても使用されました。しかし、東海道が整備されるにつれ、建物は品川の東海寺と上野の弘文院に移築されました。ということは、徳川家康や他の将軍は現在の中原街道を利用していたこととなります。

1590年の徳川家康の江戸城入りに中原街道が使われてからも、1604年以前に富士山の噴火が有り足柄古道の通行に影響が出たので、東海道の整備を急いだのでしょうか。

東海道の整備は1604年（今から414年前で二ヶ領用水工事の測量開始7年後）から徳川幕府によって行われました。それ迄は駿府方面、名古屋、京都、大阪方面の街道は川崎市のほぼ中央となる中原街道がメインの街道でした。

二ヶ領用水の散策お勧めポイントをご説明します。

- ① 二ヶ領用水取水口、上河原堰付近（最寄り駅：JR 中野島・稲田堤、京王線稲田堤）  
取水口の上川原堰堤から布田の上川原堰堤迄の2kmの堤防に渡り、約1,000本の「稲田堤の桜」が有名です。東京の飛鳥山、千葉の三里塚と並び、関東の三代桜と言われた様です。作曲家古賀政男は母校明治大学のマンドリンクラブの後輩と稲田堤（川崎市多摩区）の花見で満開に咲き誇る桜を背に酒を酌み交わし、帰り道に花びらがひらひら舞う時に、ふと学帽についた一枚の桜の花びらに気がつき、二度と帰らぬ若さと青春がいとおしくなったのです。そのとき浮かんだメロディーを愛用のマンドリンを取り弾くと、おもしろいようにメロディーがつぎからつぎへと浮かび、昭和の名曲「丘を越えて」（歌は藤山一郎）を着想しました。聴いてみると、マンドリンによる前奏が長く、さらに間奏は新たなフレーズの後再び前奏を繰り返すので、伴奏の演奏だけの時間より藤山一郎が歌っている時間の方が短いとう、少し

不思議な歌ですね。渋谷区コミュニティバスの渋谷駅 - 上原・富ヶ谷方面の路線は『丘を越えてルート』と称して、皆様に愛されています。

稲田堤に行った際は、お菓子「丘を越えて」を賞味して下さい。

- ② ニケ領用水 2 か所目の取水口である宿河原堰付近(最寄り駅: JR 登戸駅・宿河原駅)  
取水口からニケ領用水に沿って桜の花の下を散歩すると、久地駅近く迄の川のせせらぎを聞きながら、心が休まります。久地駅近くには、八幡下入植記念碑や緑化センターがあります。

江戸時代の多摩川の代表的な漁は「鮎漁」で、アユ(浜崎あゆみなら良いのですが…)は淡水魚なので生育に伴い住処を移動します。毎年9月から10月にかけて上川原堰の中野島付近から下流に向かい、アユは卵を産卵します。卵は3週間程度で孵化し、流れに任せて海に出ます。そこで水がぬるむ早春まで過ごし、3月末頃から多摩川を遡上し、6月から7月に掛けて上流の好適地に「縄張り」を作りながら、石についた苔類を食べて成長して住み着きます。9月頃になると、産卵準備で川を下り始めるので、この鮎を「落ち鮎」「子持ち鮎」と呼びます。この河口近くに下った鮎は産卵を終え、長旅の疲れと寒さで一生を終えます。多摩川の鮎は大変品質が高く、大消費地である江戸日本橋の魚問屋に流通し、江戸人の好評でした。

(参考資料) 川崎市教育委員会発行資料、川崎市建設緑政局計画部企画課発行資料、川崎市ホームページ、世田谷区ホームページ、NPO 法人多摩川エコミュージアム発行資料、東京都市大学夢キャンパス事務局

(おまけ: 上記①の藤山一郎は映画「東京ラブソディ」(昭和11年東宝)に出演し、西銀座に設定したクリーニング店で働く歌のうまい若者で、オート三輪で洗濯物を銀座のあちこちに届けています。歌は、一番が銀座、二番が神田、三番が浅草、四番が新宿、五番は総論としての東京を織り込んでいます。)



(旧武蔵工業大学 開業当時 1949 年)



(改札鋏 かいさつきょう 駅の改札で駅員が運賃切符を切っていました。)

### 川崎支部の活動

- ①2018. 09. 22 (土) : あなたの知らない川崎の魅力 (ミステリーツアー) を開催し、行き先は当日集合時に発表しました。主な経路は、川崎市宮緑ヶ丘霊園 (東京ドーム 13 個分の大きさ) 内の「作延城跡」(北条政子の妹を妻に持つ枳形城主・稲毛三郎重成の許に、源頼朝が立ち寄ったそうです。)、 「松寿弁才天」(しょうじゅべんざいてん) (川崎市重要歴史記念物の所蔵弁財天が、竜のような生き物の上に座っている弁財天図があり、かつて江戸時代に起こった、多摩川の氾濫をモチーフとしている様です。)、 妙楽寺 ([関東百人地蔵霊場](#) 83 番で、毎年 6 月の第 3 日曜日に「長尾の里 あじさいまつり」を開催。)
- ②2018. 10. 13 (土) : 多摩川花火大会 (18 時~19 時) (個別参加)。
- ③2018. 10. 27 (土) : 2018. 11. 24 (土) の総会・講演会・懇親会の事前調整をする神奈川県三支部合同役員会 (自由が丘クラブ (柏)) を開催しました。

- ④ 2018.11.10 (土) : 第1回パネルディスカッション (基調演説: 親川夫人) 「認知症と地域とのつながり」を夢キャンパスで14:00~開催します。(無料)
- ⑤ 2018.11.24 (土) : 関東甲信越地区支部総会と神奈川三支部総会 (講演会は湘南支部山根幹事長) 演題: 「水素エネルギー展望」(総会14時~懇親会18時迄)(横浜キャンパス)を開催します。(参加可能)

■期日: 平成30年11月24日(土)

■場所: 東京都市大学 横浜キャンパス、アクセス: <http://www.yc.tcu.ac.jp/access/>

■スケジュール:

14:00-14:40 各支部総会 受付は13:30より3号館1F食堂側入り口で

▶横浜支部: 32B教室、▶川崎支部: 32D教室、▶神奈川/湘南支部: 32F教室

14:50-15:20 大学現状報告 吉崎副学長: 32A教室

15:20-16:10 講演会 山根講師: 32A教室

16:20-18:00 合同懇親会: 1階学生ホール 初めに、参加者全員で記念撮影を行いますので、ご協力ください。主催支部長大屋挨拶、来賓大学および校友会挨拶、乾杯赤津川崎支部長、抽選会(17:20頃から)、中締め三科横浜副支部長

■大学現状報告: 吉崎副学長

■講演会: 講師 山根公高、テーマ「水素社会への最短経路~持続可能な水素エネルギーの最良戦略とは?~」

■合同懇親会: 会費(当日徴収)/男性4,000円、女性3,000円、新卒業生1,000円  
注) 準備の都合上、11月6日(火)までに山岸宛 ([k\\_yamagishi@6kou.co.jp](mailto:k_yamagishi@6kou.co.jp))

以下のフォーマットを返信メールにコピーしてご返事を頂きたいお願い申し上げます。

該当に“○”をつけてください。

総会: 参加、不参加、講演会: 参加、不参加、懇親会: 参加、不参加

所属支部: 横浜、川崎、神奈川/湘南

ご芳名:

卒業年・卒業学科: 例(S46、機械)

電話番号:                      メールアドレス:

2018.11.03(土)~2018.11.04(日)は世田谷・等々力キャンパスのホームカミングディです。家族を連れて、散歩気分ですらしゃいませんか。

## 耳寄り情報

・「一転び一生の終わり」。(ご注意下さいね)

高齢者の金科玉条の一つとして、「転ばない」ことは死守しなければならないでしょう。何故か。転んで怪我をしたら歩行出来ない。→歩行出来ないと行動範囲が

狭くなる。→ 一人で行動が出来ない。 → 精神的に弱くなり、虚弱化が進む。 →  
すべての機能が「0」になる。 現実のサイクルです。

つまり、一步一步慎重に踏みしめることが重要になります。

・金、銀に次ぐ高価な金属として知られる錫（すず）は、酸化しにくく抗菌作用が強い素材です。その歴史は深く、紀元前1,500年頃の古代エジプト王朝では錫の道具が使われていたと推定され、日本でも正倉院に錫製の宝物が納められています。また、「錫の器に入れた水は腐らない」や「お酒の雑味が抜けて美味しくなる」等と言われ、古くから酒器や茶器等に使われていました。

・真鍮（しんちゅう）とは銅と亜鉛の合金で、紀元前1,000年頃から用いられています。古代ローマ帝国では貨幣として使用され、日本でも奈良時代に中国から伝来した真鍮製品が正倉院に納められました。現在は、貨幣の5円玉にも使用されています。

・青銅とは銅と錫の合金ですが、一般的にはブロンズとして広く知られています。歴史的にも非常に古く、紀元前2,000年のメソポタミア文明で使用されていたと考えられ、日本でも紀元前300年頃には稲や鉄と共に九州に伝わっています。銅鏡や銅鐸等耐蝕性に優れた素材として使用され、奈良の大仏や長崎の平和記念像も青銅で鑄造されています。

皆様のご意見・ご感想をお待ちしています。（連絡先：[k\\_yamagishi@6kou.co.jp](mailto:k_yamagishi@6kou.co.jp) 山岸宛  
（窓口））